

コラソンU15初V

九州中学総体

九州中学校体育大会は8日、各地で5競技を行った。県勢対決となったハンドボールの男子決勝は、琉球コラソンU15が神森を31-26で破って初優勝した。女子決勝で神森は鶴城(熊本)に15-38で敗れ、準優勝だった。3位決定戦で仲西は、霧島クラブ(鹿児島)を21-20で制した。

バスケットボールは準々決勝まで行われ、男子の北谷は江北(佐賀)を67-57、与勝は五十市(宮崎)を71-54で破ってそれぞれ4強入りした。女子のコザと中城は1回戦で敗れた。

バレーボールは男子の西原、女子の石垣島GLC未来と読谷が予選グループ戦を突破。決勝トーナメント1回戦で西原は三田川(佐賀)を2-0で破り、8強入りした。女子の石垣島GLC未来と読谷は初戦敗退した。

柔道の団体戦予選で、男子のは



ごろもクラブと南風原クラブ、女子の南風原クラブと西崎はいずれも決勝トーナメントに進めなかった。

九州大会で初優勝した琉球コラソンU15 (提供)

ハンドボール
(熊本県・天草市民センター体育館ほか)
【男子】
▽決勝

琉球コラソンU15	31	(18-12)	26	神森
【女子】				
▽決勝				
鶴城(熊本)	38	(17-8)	15	神森
▽代表順位決定戦				
仲西	21	(11-8)	20	霧島クラブ(鹿児島)

ハイライト

光る堅守 神森を破る

琉球コラソンU15は、県勢対決となった男子決勝で神森に31-26で快勝した。古謝虎太郎主将は「県決勝は1点差で勝ったが、きょうは点差を離すことができた。うれしい」

と喜んだ。堅守が光った。相手選手をけん制してパスをもらいづらくし、ボールが回されると距離を詰めてミス誘った。ボールを奪って速攻につな

げ、18-12で折り返し、後半も勢いを維持して勝ち切った。全国は沖縄開催となる。体格を生かして相手の間を割り、9得点した津嘉山丹希は

「強く前を狙って攻めたことが良かった。チームの力を出し切り、全国一を目指したい」と意気込んだ。(又吉健次)

男子準優勝の神森



女子準優勝の神森



女子3位の仲西



写真はいずれも提供